

2021 年 4 月 15 日

グループホーム事業所責任者 殿

ナルク滋賀福祉調査センター

代表 鎌田 光 三

外部評価調査の運営推進会議評価への移行について

拝啓 陽春の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。コロナ禍で皆さまには、何かとご苦勞の多いこととお察し申し上げます。

さて標記につきましては、市からのご案内の通り 2021 年度から「運営推進会議による評価」と従来通り「調査機関を利用する評価」と 2 本立てで、いずれかを選択できることとなりました（厚労省介護保険最新情報 3 月 16 日発信文）。

弊調査機関は、2006.7.3 付にて県の選定を受け活動を開始し、今日まで皆様のご支援のお陰で活動を継続し、高いご支持を得てまいりました。改めて厚く御礼申し上げます。そこで今後調査機関としてどう対応すべきか検討の結果、皆様には運営推進会議が本来目指す機能を充実するために、基本的に運営推進会議による評価受審を選択して頂き、地域密着サービスの更なる質改善に努力頂くことがベストであるとの結論に達しました。コロナ禍の中でのご努力、大変なこととは存じますが、どうかやり遂げて頂くことを強く念じております。

つきましては 2021 年 6 月末をもちまして、長くお世話になりました外部評価調査活動からナルクは退出させていただきます。この判断に至った理由は上に述べました結論の通りですが、さらに加えます調査員の高齢化が進むとともに新調査員養成も難しくなり、このまま続けると皆様にご迷惑をおかけする懸念が高まってきた事でもありました。

本来ならば皆様にお目にかかり、お礼を申し上げながらお伝えすべき所ではありますが、コロナ禍もありご訪問出来ず、何卒お許しの程お願い申し上げます。

末筆ながら、皆さま方のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具